

山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部 第24回本部員会議

日時 令和3年3月19日（金）
午後1時～
場所 県庁5階 502会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 協 議

- (1) 緊急事態宣言の解除について
- (2) 宮城県の独自の緊急事態宣言の発出について
- (3) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について
- (4) 感染拡大防止のための取組みの依頼について
- (5) 「Go To Eatキャンペーン事業」及び「山形県プレミアム付き
クーポン券」の対応について
- (6) その他

4 閉 会

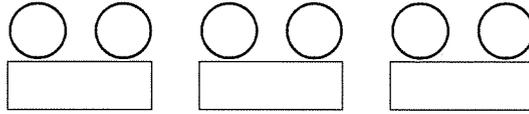
山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部 第24回本部員会議
配置図(502会議室)

出入口

出入口

各総合支庁長及び東京事務所長はテレビ会議での参加

報道関係者席



子育て若者応援部長

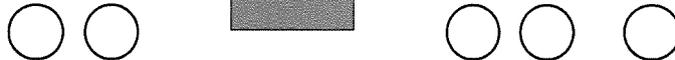
健康福祉部長

医療統括監

ディスプレイ

会計管理者

県土整備部長



環境エネルギー部長

みらい企画創造部長

総務部長

教育長

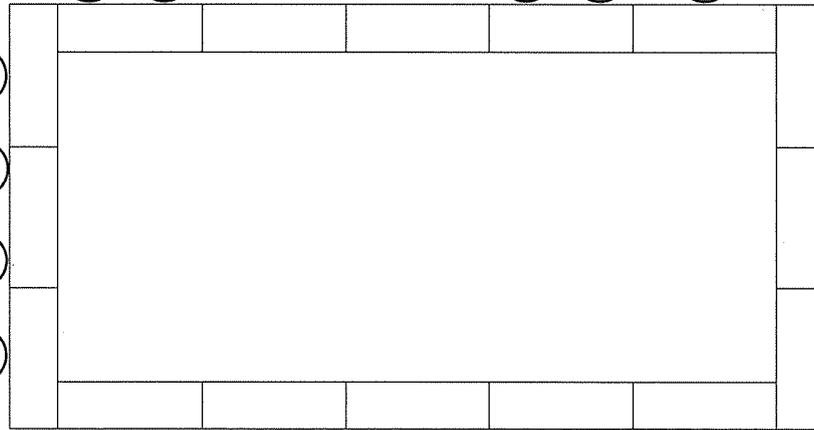


農林水産部長

観光文化スポーツ部長

産業労働部長

警察本部長



企業管理者

特命補佐

知事

防災くらし安心部長

病院事業管理者



新型コロナウイルス
総合企画課長
ワクチン接種

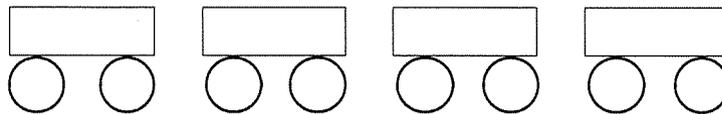
健康福祉企画課長

健康福祉部次長

防災くらし安心部次長

防災危機管理課長

広報広聴推進課長



新型コロナウイルス感染症緊急事態の終了

令和3年3月18日
新型コロナウイルス感染症
対策本部長

新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成24年法律第31号）第32条第1項の規定に基づき、令和3年1月7日、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言をしたところであるが、緊急事態措置を実施すべき期間とされている同年3月21日をもって、緊急事態が終了する旨を公示する。

新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（抜粋）

（3月18日）

二 新型コロナウイルス感染症の対処に関する全般的な方針

- ① これまでの感染拡大期の経験や国内外の様々な研究等の知見を踏まえ、より効果的な感染防止策等を講じていく。
- ② 「緊急事態宣言解除後の対応」を踏まえ、社会経済活動を継続しつつ、再度の感染拡大を防止し、重症者・死亡者の発生を可能な限り抑制するため、飲食の感染対策、モニタリング検査の拡大や高齢者施設の検査、保健所の体制強化など感染拡大防止策の強化、変異株対策の強化、ワクチン接種の着実な推進、医療提供体制の充実等の取組を進めていく。
- ③ 緊急事態措置区域から除外された地域においては、対策の緩和については段階的に行い、必要な対策はステージⅡ相当以下に下がるまで続ける。
- ④ 感染拡大を予防する「新しい生活様式」の定着や「感染リスクが高まる「5つの場面」」を回避すること等を促すとともに、事業者及び関係団体に対して、業種別ガイドライン等の実践と科学的知見等に基づく進化を促していく。
- ⑤ 的確な感染防止策及び経済・雇用対策により、感染拡大の防止と社会経済活動の維持との両立を持続的に可能としていく。
- ⑥ 感染の再拡大が認められる場合には、政府と都道府県が密接に連携しながら、重点的・集中的なPCR検査や営業時間短縮要請等を実施するとともに、まん延防止等重点措置を機動的に活用するなど、速やかに効果的で強い感染対策等を講じる。

新型コロナウイルス感染症

宮城県・仙台市

緊急事態宣言

期間：3月18日から4月11日

緊急事態宣言

宮城県・仙台市緊急対策

1 感染抑制対策

- ・県民・仙台市民に向けた実効性のある対策徹底の要請
- ・飲食店・利用者への呼びかけ強化

2 早期発見と感染拡大防止対策

- ・緊急拡大検査の実施
- ・高齢者施設における検査体制等の強化
- ・保健所体制強化による感染封じ込め

3 営業時間短縮要請にむけた機動的な発動

緊急事態宣言
宮城県・仙台市緊急対策
【1 感染抑制対策】

県民・仙台市民に向けた実効性のある対策徹底の要請

期間：令和3年3月18日～4月11日

- **県全域で不要不急の外出や移動を自粛してください。**
- 特に混雑する時間帯や混雑する場所へは、できるだけ行かないようして下さい。
- 多人数での旅行は自粛・延期し、家族・友人などとの少人数の旅行も、今は慎重に判断して下さい。
- 催物の開催基準に合致する場合も、集会・イベントの開催は慎重に判断して下さい。
- 職場でのクラスターが発生していることを踏まえ、休憩時間も含めた感染防止対策を徹底して下さい。

緊急事態宣言 宮城県・仙台市緊急対策 【1 感染抑制対策】

飲食店及び利用者への呼びかけの強化

- ・民間企業・各関係団体の協力による広報の実施(3/18～)
- ・飲食店への個別通知の実施(3/18)
- ・街頭・若者への呼びかけの実施(3/18)

配布チラシ

飲食店での感染拡大防止

に積極的な御協力をお願いします！

01 ガイドラインを守って 営業しているお店を選びましょう！



利用者ができること
ガイドライン遵守のお店



お店ができること
ガイドラインの遵守を確認



県の「新型コロナウイルス対策実施
中ポスター」を掲示している
飲食店はホームページで
確認できます。

02 長時間・多人数・大声での 飲食は避けましょう！



利用者ができること
長時間・多人数・大声での
飲食を避ける



お店ができること
ソーシャルディスタンスの確保
・換気の徹底

飲食は、なるべく短い時間、
なるべく少人数で、大声を
出さずに行いましょう。

03 会話の際は マスクを着用しましょう！



利用者ができること
会話の際はマスクを着用



お店ができること
従業員がマスクを着用

飲食するときにマスクを
を外し、会話の際にはマスク
をつけましょう。

04 お店が求める感染防止策に 協力しましょう！



利用者ができること
飲食店が求める感染防止策に
協力する



お店ができること
換気・消毒の徹底
・感染防止策の徹底

飲食店は、お客様には「悪い立場」
です。感染防止策
を実施している飲食店を
困らせるような言動はお控え
ください。

宮城県・仙台市

飲食店掲示用ポスター

お店が求める感染防止策に
積極的に協力しましょう！



マスクなし・大声
での会話は控えましょう



「マスクを外せ！」
と書かないで！

飲食店は、お客様には「悪い立場」です。
大声での会話を強要したり「マスクを外せ！」などの言動を
強要したりすることが無いようお願いいたします。

感染防止策を実施している飲食店を
困らせるような言動はお控えください。

宮城県・仙台市

【協力企業（五十音順）】あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、イオン株式会社、カゴメ株式会社、株式会社七十七銀行、株式会社セブンイレブン・ジャパン、株式会社ローソン、損害保険ジャパン株式会社、第一生命保険株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、日本生命保険相互会社、日本郵便株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、みやぎ生活協同組合、宮城中央ヤクルト販売株式会社、明治安田生命保険相互会社

緊急事態宣言

宮城県・仙台市緊急対策

【 2 早期発見と感染拡大防止対策】

緊急拡大検査の実施

【重点取組】 繁華街における集中検査

飲食店を起点とした感染が、感染拡大の一因となっていることから、飲食店が集まっている繁華街において、集中的に検査を実施する

- 実施場所 仙台市中心部の繁華街
- 実施時期 令和3年3月下旬から

【重点取組】 市中におけるモニタリング検査

市中において幅広くPCR検査を行い、感染状況をモニタリングする

- 実施場所及び対象者
 - ・仙台市中心部における通行者等
 - ・企業の従業員、大学の学生等
 - ・大型集客施設の来訪者等
- 実施時期 令和3年4月から

緊急事態宣言

宮城県・仙台市緊急対策

【2 早期発見と感染拡大防止対策】

高齢者施設における検査体制等の強化

- 感染拡大地域内の高齢者施設において、無症状者を含めた幅広い検査の実施
- 高齢者施設職員を対象とした検査の実施
- ケア付き宿泊療養施設の運用



今後、対象範囲・実施方法の見直しにより検査を拡充

緊急事態宣言

宮城県・仙台市緊急対策

【2 早期発見と感染拡大防止対策】

保健所体制強化による、感染の封じ込め

【重点取組】 仙台市保健所への緊急応援

仙台市保健所の状況

新型コロナウイルスによる多数の感染者が発生しており、それに伴う積極的疫学調査の対象が拡大し、また、多数の感染者及び濃厚接触者に対し継続的な健康状態の確認・健康管理とフォローアップ等を行う必要が生じている

仙台市の対応

- 保健所への保健師の更なるシフト
- 事務職員の更なる活用
- 県への応援派遣調整依頼
- 積極的疫学調査、入院等調整などに係る保健所体制の総合的強化

県の取組

- 知事が厚生労働省に対して、専門職の応援派遣の調整について依頼（3/17 保健師20名）
- 県から仙台市保健所に対して3/17リエゾン（保健師）2名を派遣。受け入れ体制が整い次第、県の機関から保健師3名を派遣予定。

国や他県の取組等

- 厚生労働省からリエゾン3名来県
- 近隣県に対して応援派遣依頼
- 外部専門職人材バンク登録名簿の活用
⇒3/18から応援実施

緊急事態宣言

宮城県・仙台市緊急対策

3 営業時間短縮要請にむけた機動的な発動

今後、これ以上の病床ひっ迫となった場合、飲食店に対する営業時間短縮の協力要請を速やかに行う。

新型コロナウイルス感染症の状況について

1 感染者の発生状況 (PCR検査により陽性と判定され医師の確定診断を受けた者)

(1) 世界の状況 (厚生労働省発表: 3月18日0時点) [192国・地域]

感染者数計 120,697,830人 (前日比 + 478,941人)

うち死亡者 2,670,488人 (前日比 + 9,979人)

<国別内訳 (日本+感染者が多い10カ国)>

国・地域	感染者	死亡者	国・地域	感染者	死亡者	国・地域	感染者	死亡者
日本	451,186	8,717	ロシア	4,360,033	91,395	スペイン	3,200,024	72,565
米国	29,547,753	536,914	英国	4,282,203	125,927	トルコ	2,911,642	29,623
ブラジル	11,603,535	282,127	フランス	4,168,411	91,324	ドイツ	2,603,064	73,952
インド	11,438,734	159,044	イタリア	3,258,770	103,001	その他 ※	721	15

※ 「その他」は、国際輸送案件 (うち、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の感染者712人、死亡者13人)

(2) 国内の状況 (厚生労働省発表: 3月18日0時時点) [47都道府県]

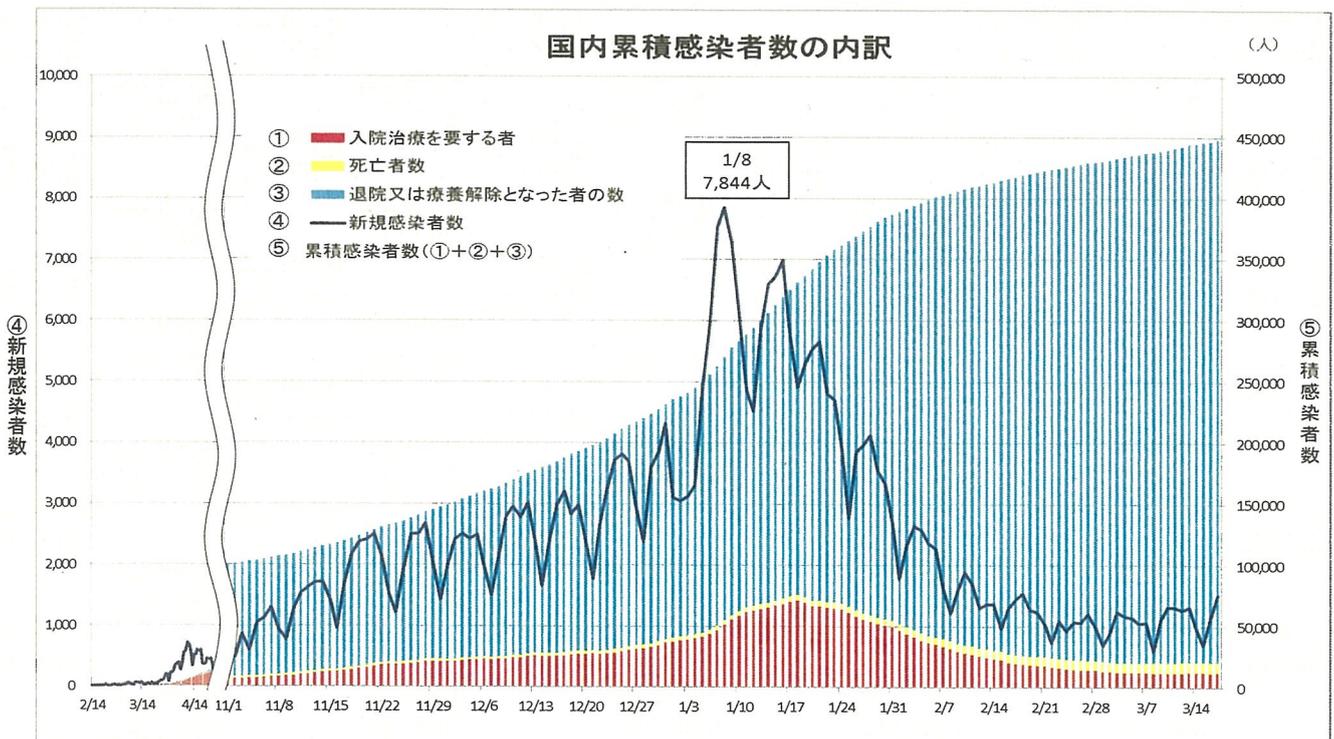
感染者数計 451,186人 (前日比 +1,473人)

うち死亡者 8,717人 (前日比 +39人)

都道府県	感染者	都道府県	感染者	都道府県	感染者	都道府県	感染者
北海道	20,086 (+73)	東京都	116,293 (+409)	滋賀県	2,663 (+6)	香川県	772 (+3)
青森県	881 (+4)	神奈川県	46,631 (+93)	京都府	9,211 (+9)	愛媛県	1,076 (+2)
岩手県	571 (+6)	新潟県	1,214 (+18)	大阪府	48,606 (+147)	高知県	910 (+1)
宮城県	4,217 (+80)	富山県	913 (+1)	兵庫県	18,585 (+78)	福岡県	18,551 (+28)
秋田県	272 (+2)	石川県	1,887	奈良県	3,482 (+15)	佐賀県	1,148 (+4)
山形県	565 (+4)	福井県	549 (+2)	和歌山県	1,187 (+5)	長崎県	1,614
福島県	2,234 (+23)	山梨県	954 (+1)	鳥取県	210	熊本県	3,481 (+7)
茨城県	6,259 (+40)	長野県	2,464 (+25)	島根県	285	大分県	1,299
栃木県	4,335 (+30)	岐阜県	4,809 (+8)	岡山県	2,590 (+2)	宮崎県	1,953
群馬県	4,742 (+27)	静岡県	5,438 (+9)	広島県	5,067 (+1)	鹿児島県	1,765 (+1)
埼玉県	31,203 (+131)	愛知県	26,493 (+30)	山口県	1,395 (+2)	沖縄県	8,575 (+35)
千葉県	28,202 (+91)	三重県	2,618 (+6)	徳島県	464	その他 ※	2,467 (+14)
						計	451,186 (+1,473)

(参考) 退院又は療養解除となった者の数 (()内は前日比増加人数)

国内感染者	クルーズ船	計
429,898 (+1,115)	659 (+0)	430,557 (+1,115)



<感染状況について>

- ・ 全国の新規感染者数は、報告日ベースでは、1月中旬以降(発症日ベースでは、1月上旬以降)減少が継続していたが、3月上旬以降横ばいから微増が続く、直近の1週間では10万人あたり約6人となっており、リバウンドを起こさず、改めて減少傾向としていくことが必要。

実効再生産数：全国的には、1月上旬以降1を下回っていたが、直近では、1.04となっている(2月28日時点)。1都3県、愛知・岐阜では1を下回っているが、大阪・兵庫・京都、福岡では1を上回る水準となっている。(2月28日時点)

- ・ **【地域の動向】** ※新規感染者数の数値は、報告日ベースの直近1週間合計の対人口10万人の値

- ①首都圏(1都3県) 東京、神奈川、埼玉、千葉の新規感染者数はそれぞれ、約15人、約8人、約11人、約12人とステージⅢの指標となっている15人を下回っているが、他地域と比べても高い水準で、東京と埼玉では増加の動きが見られる。一方で医療提供体制は、これまでの新規感染者数、療養者数の減少に伴い、自治体での入院等の調整も改善が続く、病床使用率もステージⅣの指標を継続的に下回るなど負荷の軽減が見られる。
- ②関西圏・中京圏・九州(6府県) 緊急事態宣言の解除から2週間が経過。いずれも、これまでの新規感染者数、療養者数の減少に伴い医療提供体制への負荷の軽減が見られる。新規感染者数は、大阪、兵庫を除き各府県とも5人を下回る水準となっている。大阪、兵庫、京都、福岡では、3月上旬以降横ばいから微増となっている。緊急事態措置の解除と前後して、夜間の人流が増加しており、愛知、大阪、京都では若年層の感染の水準が高くなっている。また、関西では変異株の報告が増加している。
- ③上記以外の地域 一部の地域でクラスターが発生するなど再上昇の動きもあり注意が必要。特に、宮城、沖縄では、新規感染者数はそれぞれ、約14人、約13人と増加が続いている。

【変異株】

- ・ 英国、南アフリカ等で確認されその影響が懸念されるN501Yの変異のある変異株(VOC)は、現状より急速に拡大するリスクが高い。変異株に対して自治体による積極的疫学調査が行われる中で、変異株の感染者とクラスター報告数の増加傾向が見られる。

<感染状況の分析>

- ・ 緊急事態措置区域の1都3県では、市民や事業者の長期間にわたる協力により新規感染者の減少が続いていたが、3月上旬以降、他地域と比べても高い水準で横ばいから微増。首都圏では、感染者数が多く、匿名性も高いため、感染源やクラスターの発生場所の多様化がみられ、不明な例も多い。年齢別に見ると、若年層の割合が高くなっており、人流の再上昇の動きも見られている。近畿圏含め、都市部では、既にリバウンドが生じ始めているのではないかと指摘もある。
- ・ 宮城、沖縄では、20代、30代を中心とした感染拡大が見られているため、今後の推移に留意が必要。
- ・ クラスターは、医療機関と高齢者施設での発生が継続し、地域により飲食店でも引き続き発生している。また、カラオケに関連するクラスターも発生。
- ・ 変異株の感染が継続している中で、感染を再拡大させないための取組が必要。今後流行するウイルスは変異株に置き換わっていく可能性もあり、さらなる流行拡大につながるおそれにも留意が必要。

(参考) 1都3県の医療提供体制等の状況(医療提供体制・監視体制・感染の状況)

【医療提供体制】										【監視体制】				【感染の状況】			
A	B	C ①病床のひっ迫具合								F	G	H	I	J			
		D 全入院者				E 重症患者									②療養者数	③陽性者数/ PCR検査件数 (最近1週間)	④直近1週間の陽性者 数
時点	人口	確保病床 使用率	確保想定 病床使用率	確保病床 使用率 【重症患者】	確保想定 病床使用率 【重症患者】	確保病床 使用率	確保想定 病床使用率	確保病床 使用率	確保想定 病床使用率	対人口10万人 (前週差)	~3/14(1W)	~3/15(1W)	~3/5(1W)				
単位	千人	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	対人口10万人 (前週差)	%(前週差)	対人口10万人 (前週差)	(前週差)	%(前週差)			
ステーションⅢの指標		25%	20%	25%	20%	15	10%	15	1	50%							
ステーションⅣの指標			50%		50%	25	10%	25	1	50%							
埼玉県	7,350	38.7% (▲3.4)	38.4% (▲2.7)	27.4% (▲0.7)	20.0% (▲0.5)	18.7 (+0.5)	2.4% (+0.1)	11.62 (+1.9)	1.19 (+0.10)	40.8% (+3.5)							
千葉県	6,259	36.9% (▲6.7)	36.9% (▲6.7)	22.8% (▲1.1)	11.7% (▲0.6)	17.2 (▲1.5)	3.5% (▲0.6)	11.60 (▲1.0)	0.92 (▲0.01)	42.3% (+0.5)							
東京都	13,921	25.1% (▲1.7)	25.1% (▲1.7)	24.5% (▲1.6)	24.5% (▲1.6)	19.2 (+0.1)	2.8% (▲0.3)	14.46 (+1.7)	1.13 (+0.19)	48.7% (▲0.1)							
神奈川県	9,198	24.8% (▲1.7)	24.8% (▲1.7)	12.1% (▲3.2)	12.1% (▲3.2)	10.2 (▲0.6)	3.4% (+0.7)	7.77 (▲0.7)	0.91 (▲0.10)	43.2% (+0.0)							

※：人口推計 第4表 都道府県，男女別人口及び人口性比—総人口，日本人人口（2019年10月1日現在）

※：確保病床使用率，確保想定病床使用率，療養者数は，厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。

確保想定病床使用率は，同調査における「最終フェーズにおける即応病床（計画）数」を用いて計算している。同調査では，記載日の翌日 00:00時点としてとらえている。

※：重症者数は，集中治療室（ICU）等での管理，人工呼吸器管理又は体外式心肺補助（ECMO）による管理が必要な患者数。

※：東京都，滋賀県，京都府，福岡県及び沖縄県の重症者数については，これまで都府県独自の基準に則って報告された数値を掲載していたが，8/21公表分からは，国の基準に則って，集中治療室（ICU）等での管理が必要な患者も含めた数値が報告されている。

※：確保病床数が確保想定病床数を超える場合には，確保想定病床数は確保病床数と同数として計算している。

※：陽性者数は，感染症法に基づき陽性者数の累積（各都道府県の発表日ベース）を記載。自治体に確認を得ていない暫定値であることを留意。

※：PCR検査件数は，厚生労働省において把握した，地方衛生研究所・保健所，民間検査会社，大学等及び医療機関における検査件数の合計値。

※：各数値は，資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより，前週差が前週公表の値との差と一致しない場合がある。

※：⑤と⑥について，分母が0の場合は，「-」と記載している。

※：2020年12月18日以降に新たに厚生労働省が公表している岡山県のアンリンク割合については，木曜日から水曜日までの新規感染者について翌週に報告されたものであり，他の都道府県と対象の期間が異なる点に留意。

直近の感染状況等（1）

○新規感染者数の動向（対人口10万人（人））

○検査体制の動向（検査数、陽性者割合）

	2/24～3/2			3/3～3/9			3/10～3/16			2/22～2/28		3/1～3/7		3/8～3/14	
全国	5.40人	(6,818人)	↓	5.85人	(7,383人)	↑	6.35人	(8,014人)	↑	299,132件↓	2.4%↓	322,618件↑	2.2%↓	333,137件↑	2.4%↑
北海道	4.76人	(250人)	↓	8.51人	(447人)	↑	7.90人	(415人)	↓	13,035件↓	2.1%→	13,954件↑	2.7%↑	13,536件↓	3.1%↑
埼玉	8.83人	(649人)	↓	9.78人	(719人)	↑	11.48人	(844人)	↑	23,065件↓	3.0%↓	30,257件↑	2.3%↓	34,932件↑	2.4%↑
千葉	13.50人	(845人)	↓	12.53人	(784人)	↓	11.50人	(720人)	↓	16,531件↑	5.0%↓	20,615件↑	4.1%↓	20,700件↑	3.5%↓
東京	13.23人	(1,842人)	↓	13.16人	(1,832人)	↓	14.53人	(2,023人)	↑	60,909件↓	3.2%↓	58,226件↓	3.1%↓	70,433件↑	2.8%↓
神奈川	8.23人	(757人)	↓	8.68人	(798人)	↑	7.68人	(706人)	↓	23,431件↑	3.5%↓	28,446件↑	2.7%↓	21,071件↓	3.4%↑
岐阜	2.47人	(49人)	↓	1.91人	(38人)	↓	0.91人	(18人)	↓	4,260件↑	1.2%↓	4,523件↑	1.1%↓	3,382件↓	0.6%↓
愛知	3.67人	(277人)	↓	3.73人	(282人)	↑	3.79人	(286人)	↑	8,730件↓	3.3%↓	10,257件↑	2.9%↓	9,683件↓	3.0%↑
京都	1.47人	(38人)	↓	2.32人	(60人)	↑	3.17人	(82人)	↑	4,540件↓	1.0%↓	5,736件↑	0.8%↓	4,842件↓	1.8%↑
大阪	5.46人	(481人)	↓	6.27人	(552人)	↑	7.36人	(648人)	↑	22,487件↓	2.3%↓	29,460件↑	1.9%↓	34,057件↑	1.9%→
兵庫	3.48人	(190人)	↓	3.71人	(203人)	↑	6.42人	(351人)	↑	7,821件↓	2.1%↓	9,606件↑	2.3%↑	9,769件↑	3.0%↑
福岡	4.06人	(207人)	↓	4.13人	(211人)	↑	4.76人	(243人)	↑	13,077件↓	1.9%↓	12,296件↓	1.6%↓	12,276件↓	2.0%↑
沖縄	7.43人	(108人)	↑	9.15人	(133人)	↑	13.21人	(192人)	↑	11,744件↑	0.9%↓	11,604件↓	1.1%↑	8,481件↓	2.1%↑

※ ↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。

直近の感染状況等（2）

○入院患者数の動向（入院者数(対受入確保病床数)

	2/24	3/3	3/10
全国	8,032人(26.8%) ↓	6,683人(22.2%) ↓	5,947人(19.7%) ↓
北海道	384人(21.0%) ↓	299人(16.0%) ↓	343人(18.4%) ↑
埼玉	741人(54.9%) ↓	616人(42.9%) ↓	604人(42.1%) ↓
千葉	646人(50.0%) ↓	643人(50.9%) ↓	554人(43.6%) ↓
東京	1,894人(37.9%) ↓	1,566人(31.3%) ↓	1,353人(26.8%) ↓
神奈川	493人(31.7%) ↓	447人(28.7%) ↓	412人(26.5%) ↓
岐阜	156人(22.5%) ↓	136人(19.6%) ↓	97人(14.0%) ↓
愛知	364人(30.0%) ↓	323人(26.6%) ↓	260人(21.4%) ↓
京都	124人(29.8%) ↓	70人(16.8%) ↓	42人(10.1%) ↓
大阪	685人(34.7%) ↓	541人(27.3%) ↓	448人(22.6%) ↓
兵庫	321人(38.3%) ↓	240人(28.6%) ↓	201人(24.0%) ↓
福岡	359人(47.0%) ↓	257人(33.6%) ↓	198人(25.7%) ↓
沖縄	185人(38.9%) ↓	179人(36.4%) ↓	157人(31.0%) ↓

○重症者数の動向（入院者数(対受入確保病床数)

	2/24	3/3	3/10
全国	820人(19.8%) ↓	739人(17.8%) ↓	636人(15.2%) ↓
北海道	8人(5.0%) ↓	4人(2.5%) ↓	5人(3.1%) ↑
埼玉	36人(25.2%) ↓	40人(27.4%) ↑	41人(28.1%) ↑
千葉	21人(22.8%) ↓	28人(30.4%) ↑	22人(23.9%) ↓
東京	327人(32.7%) ↓	303人(30.3%) ↓	267人(26.1%) ↓
神奈川	32人(16.8%) ↓	27人(14.2%) ↓	29人(15.3%) ↑
岐阜	9人(15.3%) →	7人(11.9%) ↓	9人(15.3%) ↑
愛知	31人(24.6%) ↓	33人(26.2%) ↑	26人(20.6%) ↓
京都	15人(17.4%) ↓	10人(11.6%) ↓	9人(10.5%) ↓
大阪	156人(38.2%) ↓	135人(32.2%) ↓	108人(25.8%) ↓
兵庫	50人(43.1%) ↓	44人(37.9%) ↓	34人(29.3%) ↓
福岡	25人(22.5%) ↓	17人(15.3%) ↓	16人(14.4%) ↓
沖縄	17人(32.1%) ↓	26人(47.3%) ↑	23人(36.5%) ↓

※ 「入院患者数の動向」は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査」による。この調査では、記載日の0時時点で調査・公表している。
 ↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。

都道府県別新規陽性者数（報告日別）（空港検疫、チャーター便、クルーズ船案件を除く）

報告日	3月4日 木	3月5日 金	3月6日 土	3月7日 日	3月8日 月	3月9日 火	3月10日 水	3月11日 木	3月12日 金	3月13日 土	3月14日 日	3月15日 月	3月16日 火	3月17日 水	直近2週間の合計		増減率	直近1週間合計 (人口10万対)	全期間の 合計		
															3月4日から 3月10日まで	3月11日から 3月17日まで					
全 国	1,168	1,145	1,045	1,061	599	1,125	1,312	1,316	1,268	1,316	984	688	1,131	1,522	15,680	7,455	8,225	1.10	6.52	449,161	全 国
北海道	66	64	47	84	63	63	65	71	53	58	45	54	69	73	875	452	423	0.94	8.06	20,088	北海道
青 森	1	2	0	0	0	2	6	8	8	8	7	4	14	4	64	11	53	4.82	4.25	881	青 森
岩 手	0	1	0	0	0	0	0	2	1	3	3	1	0	6	17	1	16	16.00	1.30	571	岩 手
宮 城	22	22	34	32	29	35	36	53	49	55	49	20	69	107	612	210	402	1.91	17.43	4,292	宮 城
秋 田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	3	-	0.31	272	秋 田
山 形	0	0	0	0	1	1	0	8	0	0	1	3	4	4	22	2	20	10.00	1.86	565	山 形
福 島	34	19	11	24	10	16	23	16	9	14	15	6	7	23	227	137	90	0.66	4.88	2,234	福 島
茨 城	37	44	28	21	22	26	33	36	43	17	18	10	25	40	400	211	189	0.90	6.61	6,265	茨 城
栃 木	11	14	12	9	6	22	13	17	18	18	24	4	17	30	215	87	128	1.47	6.62	4,336	栃 木
群 馬	21	12	17	6	10	6	16	11	20	19	10	12	10	27	197	88	109	1.24	5.61	4,742	群 馬
埼 玉	123	90	114	123	65	106	135	126	155	183	77	72	96	132	1,597	756	841	1.11	11.44	31,235	埼 玉
千 葉	107	137	108	113	73	82	106	122	105	129	106	76	76	91	1,431	726	705	0.97	11.26	28,239	千 葉
東 京	279	301	293	237	116	290	340	335	304	330	239	175	300	409	3,948	1,856	2,092	1.13	15.03	116,289	東 京
神 奈 川	138	131	113	119	59	100	124	125	107	95	109	55	91	93	1,459	784	675	0.86	7.34	46,632	神 奈 川
新 潟	3	10	5	7	7	15	13	10	12	6	2	6	8	18	122	60	62	1.03	2.79	1,218	新 潟
富 山	2	0	1	1	0	0	0	0	0	3	0	0	1	2	10	4	6	1.50	0.57	919	富 山
石 川	3	3	1	0	0	2	0	0	0	4	3	0	1	0	17	9	8	0.89	0.70	1,891	石 川
福 井	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	1	3	3.00	0.39	549	福 井
山 梨	0	0	0	0	0	0	0	5	2	2	1	2	1	1	14	0	14	-	1.73	961	山 梨
長 野	0	4	1	5	0	5	6	4	10	8	10	14	8	25	100	21	79	3.76	3.86	2,465	長 野
岐 阜	5	6	9	3	0	6	3	1	3	4	2	0	5	8	55	32	23	0.72	1.16	4,699	岐 阜
静 岡	9	23	9	24	12	14	50	27	17	18	5	8	25	9	250	141	109	0.77	2.99	5,445	静 岡
愛 知	68	50	35	27	8	39	44	66	52	55	24	15	30	48	561	271	290	1.07	3.84	26,570	愛 知
三 重	4	5	10	2	1	3	9	8	6	5	8	2	4	6	73	34	39	1.15	2.19	2,618	三 重
滋 賀	26	14	8	13	13	32	8	13	10	3	5	3	11	6	165	114	51	0.45	3.61	2,671	滋 賀
京 都	3	7	9	12	13	9	27	17	7	10	6	6	9	14	149	80	69	0.86	2.67	9,232	京 都
大 阪	81	74	82	76	38	103	84	88	111	120	92	67	86	147	1,249	538	711	1.32	8.07	48,632	大 阪
兵 庫	21	36	15	41	9	41	41	58	49	54	38	33	78	74	588	204	384	1.88	7.03	18,680	兵 庫
奈 良	5	11	7	7	5	5	13	5	11	5	5	3	11	15	108	53	55	1.04	4.14	3,415	奈 良
和 歌 山	2	1	0	0	0	1	2	1	1	0	6	1	3	5	23	6	17	2.83	1.84	1,190	和 歌 山
鳥 取	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.00	211	鳥 取
鳥 根	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	-	0.15	286	鳥 根
岡 山	10	3	9	5	3	10	16	11	8	6	2	4	5	2	94	56	38	0.68	2.01	2,590	岡 山
広 島	2	2	5	2	7	3	1	1	1	2	3	2	1	2	34	22	12	0.55	0.43	5,073	広 島
山 口	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0	3	2	10	4	6	1.50	0.44	1,396	山 口
徳 島	4	3	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	11	8	3	0.38	0.41	464	徳 島
香 川	1	1	1	2	1	2	2	2	0	1	0	0	1	3	17	10	7	0.70	0.73	769	香 川
愛 媛	0	1	0	0	0	1	1	2	3	0	1	0	0	2	11	3	8	2.67	0.60	1,078	愛 媛
高 知	9	5	1	1	0	1	1	1	2	0	1	0	0	1	23	18	5	0.28	0.72	910	高 知
福 岡	37	25	29	34	15	34	49	31	43	41	38	13	28	42	459	223	236	1.06	4.62	18,603	福 岡
佐 賀	3	5	1	12	4	20	12	5	6	3	4	0	2	4	81	57	24	0.42	2.94	1,150	佐 賀
長 崎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	1.00	0.08	1,614	長 崎
熊 本	2	5	2	0	0	5	5	0	2	5	0	0	0	7	33	19	14	0.74	0.80	3,480	熊 本
大 分	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	4	2	2	1.00	0.18	1,299	大 分
宮 崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.00	1,949	宮 崎
鹿 児 島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	0	3	-	0.19	1,765	鹿 児 島
沖 縄	28	13	27	18	7	22	28	29	38	30	23	16	28	35	342	143	199	1.39	13.70	8,579	沖 縄
その他(※2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	149	その他(※2)

※1 過去分の報告があった県については、報告日別に過去に遡って計上した

※2 その他は、長崎県のクルーズ船における陽性者数

※3 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口（総務省）により算出している

※4 二重下線は、各都道府県における過去最多新規陽性者数（報告日別）

増減率が1より大きく、直近1週間合計が1以上の都道府県数	直近1週間の新規陽性者数ゼロの都道府県数
18	2

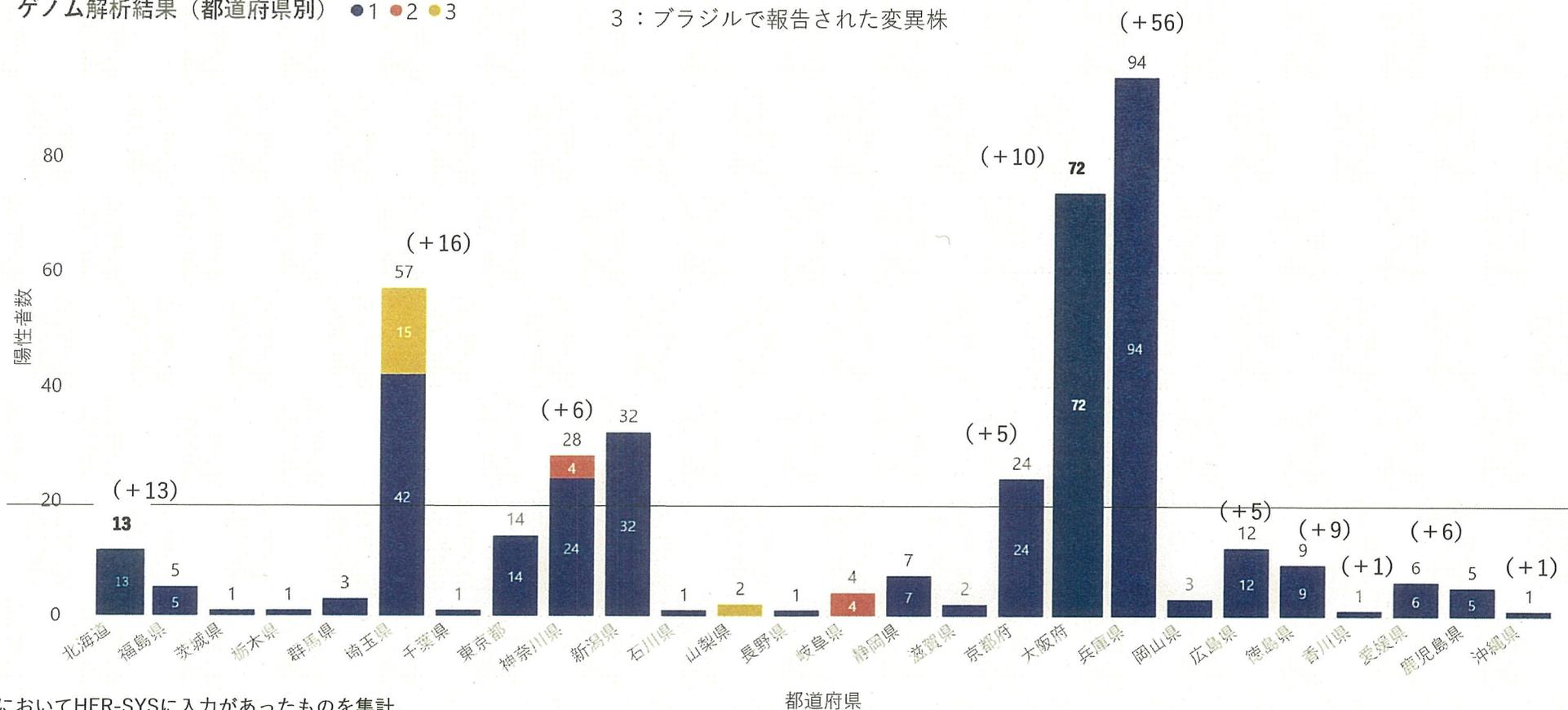
都道府県別の変異株（ゲノム解析）確認数

3月17日厚生労働省公表

- ・国内事例399例（+128）を確認。（括弧内は3月10日公表分からの比較）
- ・うち、英国374例（+114）南アフリカ8例（+0）ブラジル17例（+14）（括弧内は3月10日公表分からの比較）
- ※26都道府県（新たに北海道、徳島県、香川県、愛媛県、沖縄県）で確認。

- 1：イギリスで報告された変異株
- 2：南アフリカで報告された変異株
- 3：ブラジルで報告された変異株

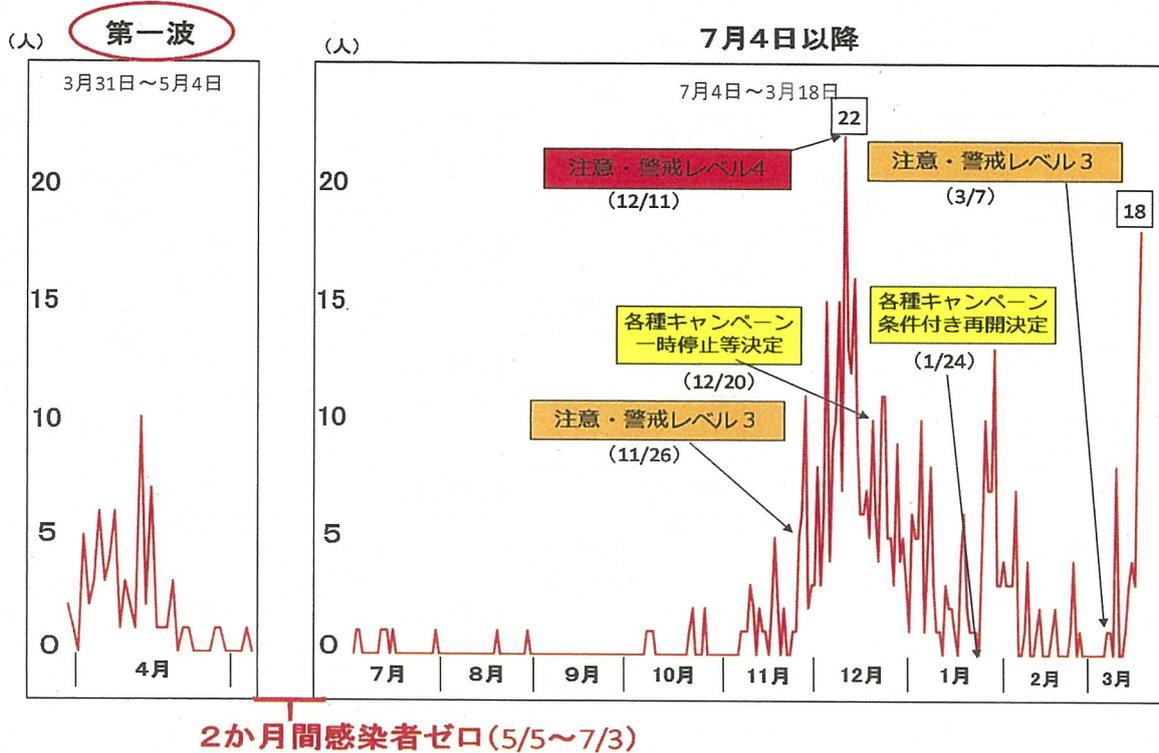
ゲノム解析結果（都道府県別） ●1 ●2 ●3



※自治体においてHER-SYSに入力があったものを集計。

県内における新型コロナウイルス感染症の現状

1 感染者の推移



2 病床ひっ迫の状況 (3月19日現在の入院患者数等)

累計感染者数 594 人

(1) 入院患者数 48 人

病院名	県立中央 病院	山形大学 附属病院	県立新庄 病院	公立置賜 総合病院	日本海 総合病院	その他	確保病床 合計
病床数 (うち重症者病床数)	45 (8)	27 (6)	7 (0)	34 (4)	41 (8)	68 (0)	222 (26)
現在の入院患者数 (うち重症者数)	30	0	0	0	0	18	48
病床占有率	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	26.5%	21.6%

(2) 宿泊療養者数 1 人

(3) 自宅療養者数 0 人

<入院者の状況>
 重症者数 0人
 高齢者数 6人
 (60歳以上) (12.5%)
 <死亡者累計> 16人

政府のステージⅢ (20%以上) を超過

【県の注意・警戒レベルの指標】

<レベル3>

- ・感染経路不明者：1人/週以上
- ・重症入院患者数：1人以上

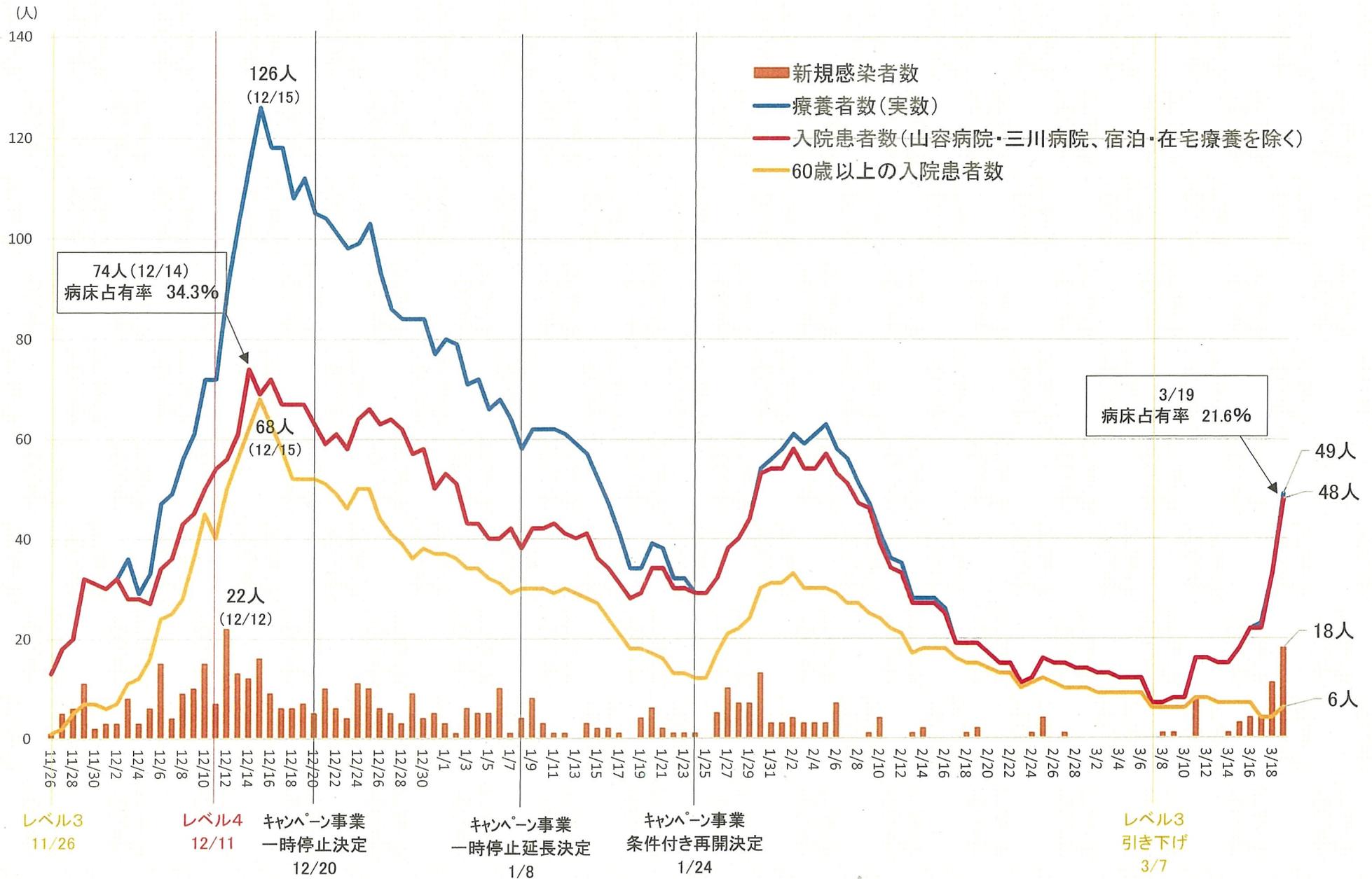
<レベル4>

- ・感染経路不明者：2人/週以上
- ・重症入院患者数：3人以上

<レベル5>

医療現場のひっ迫状況を踏まえて判断

本県の各種指標の推移(11/26～)



【 主な指標の推移 】

主な指標	レベル3への 引き上げ時 (11/26 時点)	レベル4への 引き上げ時 (12/11 時点)	Go To Eat・県独自 キャンペーン事業の 一時停止決定時 (12/20 時点)	Go To Eat・県独自 キャンペーン事業の 一時停止期間の延長 決定時 (1/8 時点)	Go To Eat・県独自 キャンペーン事業の 条件付き一部再開 決定時 (1/24 時点)	レベル3への 引き下げ時 (3/7 時点)	現 状 (3/19 現在)
① 感染経路不明者数(週)	3人	4人	6人	0人	2人	0人	7人
② 重症入院患者数	1人	1人	5人	3人	1人	0人	0人
③ 新規感染者数(週)	6人	66人	61人	32人	15人	0人	41人
④ 療養者数 (うち新型コロナ専用病床入院者数)	13人 〔13人〕	72人 〔54人〕	105人 〔63人〕	58人 〔38人〕	29人 〔29人〕	7人 〔7人〕	49人 〔48人〕
⑤ 60歳以上の入院患者数 (確保病床以外への入院者も含む)	1人	40人	52人	30人	12人	6人	6人
⑥ 病床占有率(%)	6.0%	25.0%	29.2%	17.1%	13.1%	3.2%	21.6%

※県の注意・警戒レベル 3 : ①が1人/週以上 かつ ②が1人以上
 " レベル 4 : ①が2人/週以上 かつ ②が3人以上

※政府のステージⅢ : ⑥が20%以上
 " ステージⅣ : ⑥が50%以上

山形県における新型コロナ対応の目安
〔注意・警戒レベル〕

状態	参考とする指標等	対応検討策
レベル1 県内では確認されていないが、国内で感染者が確認されている状態	—	<ul style="list-style-type: none"> ・県民は「新・生活様式」の実践を心がける ・事業者は、業種別の感染拡大予防ガイドラインに取り組む ○感染が増加している地域への移動はできるだけ控えるよう、県民に呼びかけ なお、必要があって移動する場合は、移動先での「新・生活様式」を徹底するよう、呼びかけ
レベル2 〔注意〕 県内での感染者の確認が限定的な状態	【1週間あたりの新規感染者数】 1人/週 以上	レベル1に加え、 ○「新・生活様式」の実践及び業種別感染拡大予防ガイドラインの徹底を県民と事業者呼びかけ ○発熱等の症状がある方への早期受診相談の呼びかけ ○業界団体に対し、ガイドライン実践の自主点検を依頼
レベル3 〔警戒〕 感染の広がりが懸念される状態	【感染経路不明者数】 1人/週 以上 かつ 【重症入院患者数】 1人以上 以下の指標も参酌する。 【1週間あたりの新規感染者数】 【60歳以上の入院患者数】	レベル2に加え、 ○感染発生状況や特徴に応じた注意喚起や感染防止対策の徹底を協力依頼 【例：高齢者や基礎疾患のある重症化リスクの高い方に対し、より慎重な行動を呼びかけ :感染が発生した施設と同様の業態の業界団体及び事業者に対し、ガイドライン遵守の徹底を依頼 など】
レベル4 〔特別警戒〕 感染が拡大傾向にある状態	【感染経路不明者数】 2人/週 以上 かつ 【重症入院患者数】 3人以上 以下の指標も参酌する。 【1週間あたりの新規感染者数】 【60歳以上の入院患者数】	レベル3に加え、 ○感染発生状況や特徴に応じた行動を協力依頼 【例：ガイドライン実践施設の利用を呼びかけ :実践していない施設の利用を控えるよう呼びかけ】
レベル5 〔非常事態〕 感染が拡大し、医療提供体制のひっ迫が懸念される状態	医療現場のひっ迫状況を踏まえて判断 以下の指標も参酌する。 【重症入院患者数】 【1週間あたりの新規感染者数】 【60歳以上の入院患者数】	○県独自の非常事態宣言の発出 ○新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき次の事項を協力要請 ・不要不急の外出自粛 ・ガイドラインを実践しない施設の利用自粛 ・ガイドラインを実践しない施設の営業自粛(休業)

〔注意・警戒レベル〕を引き下げる場合の目安

区分	目安
レベル5からレベル4へ引き下げる	以下の①かつ②の状況が2週間程度継続 ①レベル4の参考指標である 「感染経路不明者数 2人/週 以上」 「重症入院患者数 3人以上」 のいずれかが該当しない ②病床使用率が20%未満
レベル4からレベル3へ引き下げる	以下の①かつ②の状況が2週間程度継続 ①レベル3の参考指標である 「感染経路不明者数 1人/週 以上」 「重症入院患者数 1人以上」 のいずれかが該当しない ②病床使用率が10%未満
レベル3からレベル2へ引き下げる	レベル3の参考指標である 「感染経路不明者数 1人/週 以上」 「重症入院患者数 1人以上」 のいずれにも該当しない状況が2週間程度継続
レベル2からレベル1へ引き下げる	新規感染者が確認されない状況が2週間程度継続

- ◆ 各レベルの適用にあたっては、上記内容に加え、県内における感染の具体的状況（地域分布、クラスター発生状況等）や、首都圏や近隣県の感染状況なども踏まえ、全体的に判断する。
 なお、感染状況によっては、地域を特定した対応策を検討する。
- ◆ この目安は、新型コロナに関する今後の状況変化（変異株による感染状況、ワクチンの接種状況など）に応じて随時見直すこととする。

県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い（案）

県内の感染状況は、2月中旬以降落ち着いた状況となっていました。3月中旬からは新規感染者数が増加し、特にこの2日間は、山形市をはじめ村山地域で急増しています。

また、宮城県、沖縄県ではクラスターの発生など感染の再上昇の動きがあり、宮城県では、独自の「緊急事態宣言」を発出しました。福島県や新潟県では感染力が強いとされる変異ウイルスによる感染事例が確認されています。

このため、一層の感染防止の取組みが必要ですので、以下のことについて御理解、御協力をお願いします。

1 基本的な感染防止対策について

県民の皆様には、感染のリスクが常に身の回りにあるという意識を持っていただき、こまめな手洗いや正しいマスクの着用、消毒、適切な換気、身体的距離の確保、3つの密を避けるなど、基本的な感染防止対策である「新しい生活様式」の徹底をお願いします。

事業者の皆様には、従業員の健康管理をはじめ、「業種別の感染拡大予防ガイドライン」遵守の徹底をお願いします。

2 感染が多い地域との往来について

- ・独自の緊急事態宣言が発出されている宮城県との往来は可能な限り控えてください。（4月11日まで）
- ・政府の緊急事態宣言の対象区域（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）との不要不急の往来は控えてください。（3月21日まで）
緊急事態宣言解除後もこれらの地域との往来は、当面の間、慎重にしてください。
- ・感染の再上昇の動きがある沖縄県との往来は、十分に注意してください。
※なお、いずれも通勤通学や入学、就職などのための往来は除きます。
- ・テレワークやオンラインを積極的に活用してください。
- ・往来が必要な場合でも、訪問先では、基本的な感染防止対策である「新しい生活様式」を徹底し、会食は控えてください。

3 年度末・年度始め等における会食について

歓送迎会、飲食を伴う謝恩会や花見及びこれに類するものについては、次の感染防止の取組みの徹底が図られない場合は、会食を控えてください。

【感染防止の取組み】

- ・ 普段一緒にいる人と、少人数・短時間で
- ・ 会場は、業種別ガイドラインを遵守している施設で
- ・ 会話の際はマスクを着用する
- ・ 体調が悪い人は参加しない
- ・ 弁当やテイクアウトを活用する

4 高齢者や持病のある方等の感染防止について

高齢者や持病のある方及びその家族、また、介護施設など普段高齢者と接する機会が多い方は、会食をできる限り控えてください。

5 卒業旅行について

- ・ 首都圏や宮城県、沖縄県への旅行は控えてください。
- ・ 時と場所が分散される「分散型旅行」を図り、なるべく混雑しない平日の間、いつもの仲間で行動してください。
- ・ 発熱等の症状がある場合は、旅行を控えてください

なお、以上の取組みについては、今後の感染状況等を踏まえ、内容を見直す場合があります。

以上

Go To Eat 及び山形県プレミアム付きクーポン券の
今後の対応について（案）

○農林水産省の Go To Eat（食事券・ポイント）の取扱いについて

Go To Eat の食事券・ポイントについては、本県の感染状況を踏まえ3月19日（金）から以下の取組みを呼びかけることとする。

- ① 飲食店でのテイクアウトやデリバリー（出前）等を積極的に活用いただくこと
 - ② 会食をする場合は、「普段一緒にいる人」と「少人数・短時間」で、利用していただくこと
 - ③ アルコールを伴う食事での利用は、当面の間控えていただくこと
 - ④ 業種別の「感染拡大予防ガイドライン」を遵守している飲食店を利用していただくこと
- ◇ 今後の感染状況等によっては、対応を変更する場合がある。

○山形県プレミアム付きクーポン券について

- (1) 山形県プレミアム付きクーポン券についても、上記と同様の取扱いに変更する。
 - ◇ 今後の感染状況等によっては、対応を変更する場合がある。